

※ 今週のアウトルック (8/5~8/9)

先週は、FOMC、米国雇用統計の発表を経て、米ドルの利下げに対する期待感が強くなりドル安円高が進みました。

今週は、この所のサポートラインを割ってしまった通貨ペアも多く、どのあたりで下げ止まるのか、リスクオフムードが一気に加速してしまうのか、まずは週初めの動向が注目されます。

先週ドル円は、前半こそ108円台後半で推移していたものの、木曜日以降一気に下落して、週末には107円を割りこんで、そのまま週末を迎えています。

今週は、サポートラインが見当たらない中、どこまで下落するのかが、まずは注目されますが、中国への関税問題やNYダウの下落など、一気にリスクオフムードが加速してしまう懸念はあるように思います。

ドル円の予想レンジは105円から107.5円です。

ユーロ円は、120円を割りこんで一気に118円台前半まで下落して、そのまま週末を迎えています。

今週はサポートラインらしいものが見当たらないことなどから、リスクオフムードが進んだ場合、さらに年初来安値更新を狙う動きが加速する可能性があります。

ユーロ円の予想レンジは115円から120円です。

ポンド円は、130円を割りこんで、下落トレンドが長期化する可能性が強くなっているように思います。

ポンド円の予想レンジは125円から135円です。

今まで利下げ期待から上昇していたNYダウも、下落傾向が強くなっているため、マーケット全体的なリスクオフムードが強くなりつつあります。

連鎖的な急落には注意する必要があるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。